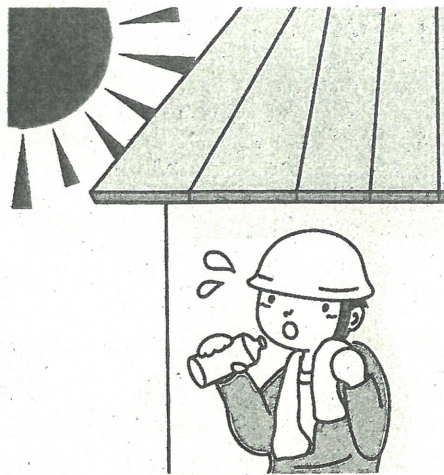




年夏の平均気温は高い

Q

気象庁の3カ月予報では、今

ず高温や多湿の環境下によって、体温調節や



A

熱中症は屋内・屋外に関わら

見込みと予想されています。屋外で仕事をしていますが、熱中症予防のため何に注意すればいいでしょうか。

熱中症を予防するには

循環機能などの働きに異常をきたして起こるものです。

全国では毎年400～500人が仕事に熱中症と診断され、10人以上が亡くなっています。

厚生労働省では、職場の熱中症予防対策をより一層進めるため、今年5～9月を実施期間とする「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を新たに始めました。

①気温②湿度③放射熱など周辺の熱環境から「暑さ指数(WBGT値)」を把握し、

①作業場所の近くに冷

房を備えた休憩場所や日陰などの涼しい休憩場所を設ける②暑さ指数(WBGT値)に応じて休憩時間を確保したり、連続作業時間を短縮する③作業の前後や作業中に水・塩分を十分取る。透湿性や通気性の良い服装・帽子(クールヘルメット)を着用するーなどをお願いしています。

特に屋外での仕事は熱中症にかかりやすくなるので、健康状態を確認し、熱中症が疑われる場合には、早期の処置を行うことが重要です。

①気温②湿度③放射熱など周辺の熱環境から「暑さ指数(WBGT値)」を把握し、

鳥取労働局労働基準部健康安全課 電話 0857-29-1704